## プログラミング序説 第2回レポート課題

- a. 次のプログラムを C 言語で作成し,各行を説明しなさN . C プログラムのファイル名を "r2a . c"(すべて半角)とすること.
  - 以下の枠で囲まれた5行をそのまま出力し,その後改行してプロンプトを出力するプログラム

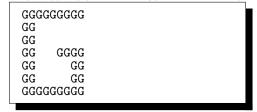
```
===A
==A=
=A==
A===
```

このプログラムの実行結果を実行例 1 に示す.ただし,r2a.c の実行ファイル名を a.out とし,プロンプトを-bash-X.X\$で表す.

```
実行例 1
-bash-X.X$ ./a.out
===A
==A=
=A==
A===
-bash-X.X$
```

プログラム説明のファイル名を "r2a.txt" (すべて半角)とし,これには実行結果も貼り付けること.

- b. 次のプログラムを C 言語で作成し、各行を説明しなさい、C プログラムのファイル名を "r2b.c" (すべて半角) とすること、
  - 以下の枠で囲まれた 7 行をそのまま出力し , その後改行してプロンプトを出力するプログラム .



プログラム説明のファイル名を "r2b.txt" (すべて半角)とし,これには実行結果も貼り付けること.

c. 実行例 2 のように出力するプログラム repo-sample.c(ソースコード 1 参照)を作成しコンパイルしたところ,実行例 3 のように出力されコンパイルできなかった.その理由を述べ,正しいプログラムを "r2c.c" (すべて半角)に書きなさい.理由を記すファイル名を "r2c.txt" (すべて半角)とし,実行結果も貼り付けること.

```
実行例 2

-bash-X.X$ ./a.out
Discover the joy of learning.
Hiroshima Univ.
Japan
-bash-X.X$
```

## ソースコード 1 プログラム repo-sample.c

```
#include <stdio.h>
main() {

printf("Discover_the_joy_of_learning.\n");

printf("Hiroshima_Univ.\n")

printf("Japan\n");
}
```

```
実行例 3

-bash-X.X$ gcc repo-sample.c
repo-sample.c: 関数 'main'内:
repo-sample.c:5:5: エラー: expected ';' before 'printf'
printf("Japan\n");
-bash-X.X$
```

## レポートの書式

● 書式は次のとおり.

1 行目:プログラミング序説 第2回レポート課題

2 行目:(「学生番号:氏名」を記述.) 3 行目:(課題番号を記載.例えば「a」)

4 行目以降:(実行結果を貼り付け,プログラムの各行の説明を記述.)